◎生活・総合的な学習の時間部門

１　行事及び内容

（１）第１回研究委員会
①日時：平成２５年６月２０日（木）１５：３０～１６：３０
②場所：天草教育会館
③内容：研究の方向性確認および年間計画作成

（２）第２回研究委員会
①日時：平成２５年８月２６日（月）１４：００～１６：３０
②場所：浦和小学校
③内容：平成２５年度九州小学校生活科・総合的な学習の時間教育研究協議会
「宮崎大会」における宮本暁子教諭の発表検討について

（３）第３回研究委員会
①日時：平成２５年１０月２１日（月）１５：００～１６：３０
②場所：浦和小学校
③内容：宮崎大会に向けて研究要項検討

（４）第４回研究委員会
①日時：平成２５年１２月３日（火）
②場所：天草教育会館
③内容：宮崎大会報告（天草市立浦和小学校　宮本暁子教諭)、
実践報告　　（上天草市立上小学校　和田浩子教諭)、研究のまとめ

２　本年度の研究について

（１）研究の概要

今年度は、昨年度の県大会「天草大会」での研究を広げることを主な研究とした。また、日頃の実践を報告し、研究を深め、次年度につなぐことを研究とした。

（２）研究の成果

平成２５年１１月８日（金）九州大会「宮崎大会」（会場：宮崎市立檍小学校）において、天草市立浦和小学校　宮本暁子教諭が浦和小学校の研究実践の発表をした。このことにより、広く九州の先生方に研究を広げることができた。浦和小学校の実践及び報告は、九州大会「宮崎大会」の主催者や参加者に高く評価をされた。大会後、１２月３日（火）には九州大会での報告会の様子を研究員に伝えることができた。

研究は発表に終わるのではなく、研究を広めさらに深めるという使命を果たすことに意義があることを痛感した。今年度の研究で新たに得たものを今後の励みとしたい。

平成２５年１２月３日（火）にはまた、上天草市立上小学校の和田浩子教諭による実践報告会を行った。生活科・総合的な学習の時間は日頃の積み重ねがいかに大切であるか、指導者が何をねらって学習を進め児童にどのような力を付けるかなど、すばらしい実践報告に、研究員一同、研究を深めることができた。また、小中連携にどう学習をつなぐかの課題も解決を見ることができた。

３　今後の課題

今年度で、県大会発表後の研究を広める役目を終えた。次年度は、課題を新たに、組織作りと研究の見通し、方向性について取り組んでいきたい。